



未来を夢見て Season3

2022/10/17 No. 160

心を1つに音楽発表会スタート

10月13日（木）から初めての試みである音楽発表会が始まりました。

この行事は、コロナ以前に行われていた「小野っ子発表会」の代替行事です。この3年間、令和2年度発表会は中止。令和3年度は、音楽の授業を保護者の皆様に参観していただきました。ただ、コロナ禍であったため、歌や楽器の演奏はなし、リコーダーも運指だけの練習の様子を見ていただきました。そしてコロナ禍3年目の今年は、子どもたちの発表の様子を見ていただきたい、ということ優先して考え、音楽部と文化的行事部の先生方が考えていただき、今回の学級の発表をベースにした「音楽発表会」として提案していただきました。



6年生は、どの学級も合奏2曲、そして合唱2曲を発表してくれました。迫力のある合奏、そしてマスク越しでもきれいなハーモニーの合唱は、ここまで靖子先生や担任の先生と創りあげてきた成果が存分に発揮されていた演奏でした。特に、担任の先生が指揮をする「翼をください」はそれぞれ持ち味があって、担任の先生と子どもたちが心を1つにして取り組んできたこと、普段の学級の様子が伝わってきて、とてもすばらしい演奏となりました。



今回の音楽発表会の実施にあたっては、音楽専科（3年生以上）の靖子先生の力がなければ難しかったことと思います。この発表会を目指して、演奏を仕上げてくださいいただいた靖子先生の手腕には本当に感服です。また、先生方も専科の靖子先生に任せきりにするのではなく、継続的に音楽の授業に関わってきたからこそ、子どもたちと合唱や合奏を創りあげることができたものと思います。

当日をお願いした保護者の皆様からのアンケート結果も概ね好評で、子どもたちの頑張っている姿をきちんと伝えることができたことは何よりでした。コロナが収束し、以前のような全校イベント方式の行事が再開できた時は、さらにスケールアップした音楽祭に生まれ変わっているものと思います。

今週も4年生から金曜日のもみじ学級さんまで発表会が続きます。どんな演奏を聴かせてくれるのか、とても楽しみな1週間になりそうです。

（文責：手代木）